

平成27年第5回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成27年5月12日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成27年5月12日	開会 1時30分 閉会 2時13分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 鮎川志津子 委員長職務代理者 福元 弘和 委 員 渡邊 恭秀	委 員 岡村理栄子 教 育 長 山本 修司	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 川合 修 生涯学習部長 西田 剛 庶務課長 河田 京子 指導室長 小林 正隆 生涯学習課長 石原 弘一 図書館長 上石 弘美 公民館長 前島 賢	指導室長補佐 高橋 良友 指導主事 丸山 智史 庶務係長 中島 良浩	
調 製	中島 良浩		
傍聴者人数	4名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	議案第 27 号	教育委員会事業場安全衛生委員会委員の任命について
第 3	議案第 28 号	小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
第 4	選 第 2 号	小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について
第 5	報 告 事 項	1 小金井みんなの給食委員会について 2 平成 28 年度市立中学校使用教科用図書の採択について 3 小学校オーケストラ鑑賞教室について 4 中学校合唱鑑賞教室について 5 ウォーキングフェスタ東京について 6 小金井チャレンジデー 2015 について 7 その他 8 今後の日程
第 6	代 処 第 8 号	職員の普通退職に関する代理処理について
第 7	代 処 第 9 号	職員の分限処分に関する代理処理について

鮎川委員長

皆様、こんにちは。

ただいまから、平成27年第5回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、福元委員と岡村委員にお願いする。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

鮎川委員長

次に、日程第2、議案第27号、教育委員会事業場安全衛生委員会委員の任命についてを議題とする。

提案理由について説明願う。

山本教育長

提案理由についてご説明する。

教育委員会事業場安全衛生委員会において、小金井市職員安全衛生管理規則第21条第4号及び第6号の規定に基づく総括安全衛生管理者等の指定する安全管理者と職員団体の推薦する職員が、平成27年4月1日付け人事異動により欠員となり、新たに委員を任命する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

河田庶務課長

それでは、細部についてご説明する。

教育委員会事業場安全衛生委員会については、教育委員会において働く職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため、労働安全衛生法の規定に基づいて規定された小金井市職員安全衛生管理規則第19条から第28条までの規定において、設置及び運営体制等の取り扱いについて定められているところである。

小金井市職員安全衛生管理規則第21条第4号の規定に基づく総括安全衛生管理者等の指定する安全管理者が、人事異動に伴い欠員となった。新たに選任する委員は、指導室長の小林正隆である。任期は、平成27年5月12日から平成27年11月18日までとなっている。

小金井市職員安全衛生管理規則第21条第6号の規定に基づく職員団体の推薦する職員は、小金井市事業場安全衛生委員会等に関する取扱要綱第2条によって7人となっている。人事異動に伴い2名欠員となったので、職員団体に対して推薦依頼を行い、本年4月23日付けで職員団体から推薦があった。新たに任命する委員は、学務課学務係の宮脇綾子と指導室教職員係の神山和哉である。任期は、平成27年5月12日から平成27年11月18日までとなっている。

細部については以上である。よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

鮎川委員長 事務局の説明が終わった。何かご質問、ご意見はあるか。よろしいか。

では、質疑を終了する。

それでは、お諮りする。議案第27号、教育委員会事業場安全衛生委員会委員の任命については、原案のとおり可決することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長 ご異議なしと認める。本件については原案のとおり可決することと決定した。

次に、日程第3、議案第28号、小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則についてを議題とする。

提案理由について説明願う。

山本教育長 提案理由についてご説明する。

幼稚園に係る事務が市長部局に移管されたことに伴い、学校教育部学務課の事務分担を変更する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

河田庶務課長 それでは、議案第28号、小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則についてご説明する。

学務課の所掌事務の変更点を申し上げる。新旧対照表をごらんいただきたい。現行規則で学務課学務係の所掌事務である「(16) 課内の庶務に関すること。」を削除し、改正規則の保健給食係の所掌事務に「(8) 課内の庶務に関すること。」を追加した。

説明については以上である。

鮎川委員長 事務局の説明が終わった。何かご質問、ご意見はあるか。よろしいか。

では、質疑を終了する。

それでは、お諮りする。議案第28号、小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則については、原案のとおり可決することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長 ご異議なしと認める。本件については原案のとおり可決することと決定した。

次に、日程第4、選第2号、小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦についてを議題とする。

提案理由を説明願う。

山本教育長 提案理由についてご説明する。

教育委員会から選出されている委員が任期満了となるため、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、委員を推薦する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご推薦賜るようお願い申し上げます。

河田庶務課長 それでは、小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦についてご説明する。

奨学資金運営委員会委員は、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、定数が8人以内、そのうち同条第1項の選任区分に規定されている教育委員会委員から選出する委員は、2人以内となっている。教育委員会委員から選出された奨学資金運営委員会委員は、鮎川委員長と福元委員長職務代理者をお願いしていたところであ

るが、今回の推薦については、鮎川委員長の任期が平成27年5月17日で満了となるためにご推薦いただくものである。今回ご推薦いただく方の任期については、第1回奨学資金運営委員会の日より2年間となる。

説明については以上である。

鮎川委員長 事務局の説明が終わった。何かご質問、ご意見はあるか。よろしいか。

それでは、選挙の方法についてご意見をいただきたいと思う。皆様、いかがか。

渡邊委員 従前より指名推選という方法でやってきたと思うが、今回も指名推選でいかがか。

鮎川委員長 ただいま、渡邊委員より指名推選とのご意見があったが、ほかの皆様、いかがか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長 ご異議なしと認める。では、指名推選という方法で進めたいと思うが、どなたか推薦者を挙げていただけるか。

岡村委員 鮎川志津子委員を推選する。現在も小金井市奨学資金運営委員会に委員長としてご就任していただいております、適任と思うので、引き続きお願いしたいと思う。

鮎川委員長 ほかに推薦者を挙げる方はいらっしゃらないか。
それでは、ほかにご意見がないようなので、私、鮎川を小金井市奨学資金運営委員会委員として推薦することでご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長 ご異議がないので、私、鮎川を小金井市奨学資金運営委員会委員に推薦することと決定する。

また福元先生に助けをいただきながら務めていきたいと思うの

で、よろしく願います。

次に、日程第5、報告事項を議題とする。

順次、担当から説明願う。

川合学校
教育部長

報告事項1、小金井みんなの給食委員会についてのご報告である。

平成27年4月24日金曜日の午後4時から第二庁舎8階の801会議室で開催した小金井みんなの給食委員会の立ち上げ会について、ご報告をさせていただきます。

平成27年度の学校給食の取組の一つとして、小金井市学校給食の指針を推進するための組織、小金井みんなの給食委員会を設置することとなり、立ち上げ会を開催する運びとなった。

主な取組としては、学校給食関係者が集う会議の開催、2つ目として給食委員会の市民参加、3つ目として給食ホームページの開設などである。取組ごとに班長を決め、班長が内容を検討し、おいしい給食委員会で議論していくこととなる。また、主な取組などで必要に応じ、学識経験者、食育関係者、農業・商業関係者にアドバイザーとして参加していただくこととしているものである。

この給食委員会は、小金井市学校給食の指針を推進し、学校給食を見守り、支援することを目的とし、運営委員会方式で行うものである。委員会の委員は、学校長1名、栄養教諭または栄養士計2名、調理員2名、市民等4名、保護者2名、委託業者5名の16名で形成され、学務課が事務局となるものである。

立ち上げ会の参加者は、委員のほかに、東京むさし農業協同組合の経済部の係長、また食育関係を所管する健康課の課長及び職員、経済課長に出席をいただいた。そのほか参加者は9名おり、委員も含めた全体で33名となった。

立ち上げ会は、教育長の挨拶から始まり、会の会長である不破校長から小金井みんなの給食委員会についての説明、次に学校給食に関するDVDの鑑賞、最後に委員並びに関係者及び出席者との歓談が行われた。歓談の場ではDVDについての質問があり、栄養士から栄養士研究会で策定したことの説明をするなど、さまざまな意見交換がされ、大変有意義な会となった。

今後の会の進め方も含め、課題は山積しているが、小金井みんなの給食委員会がスタートしたことをご報告する。

以上である。

- 鮎川委員長 何かご質問はあるか。よろしいか。
- 給食は子どもたちにとって楽しみなものであり、保護者の方や市民の方々の関心がとても高いので、ぜひ立ち上げ後もよろしく願います。
- 続いて、報告事項2、平成28年度市立中学校使用教科用図書の採択について願います。
- 小林指導室長 事務を担当している丸山指導主事のほうから説明をする。
- 丸山指導主事 報告事項2、平成28年度市立中学校使用教科用図書の採択についてご説明する。
- 平成28年度市立中学校使用教科書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号に基づき、教育委員会が採択することとなっている。教科書採択にかかわる法令及び用法等に従い、平成28年度中学校使用教科用図書採択の調査研究及び事務手続を進めてまいる。具体的には報告事項2資料をごらんいただきたい。小金井市教育委員会の採択に必要な資料を得るために、各学校の報告書をもとに教科書選定調査委員会及び教科ごとに教科書調査委員会を設け、調査研究及び資料作成をしていただく。その他主な事務・日程等については、資料を参考にしていきたい。
- 報告は以上である。
- 鮎川委員長 私たち教育委員にとって責任のある、仕事が目前に迫っており、大変緊張しているところであるが、何か、皆様、ご質問等あるか。
- 渡邊委員 教科書を展示する場所と期間についてお聞きしたい。
- 丸山指導主事 教科書を展示する場所についてであるが、今年度は小金井市教職員研修センターと貫井北町センター図書分室に展示することとした。昨年度、図書館本館に展示していた教科書については、今年は閲覧スペースをより確保するという点から貫井北町センター図書分室に展示することとした。
- また、教科書の展示期間についてであるが、これまでの中で最長で1カ月間となっている。市報にも掲載する予定である。

以上である。

鮎川委員長

よろしいか。

市報に場所と期間を掲載してくださるということか。

丸山指導主事

そのとおりである。

鮎川委員長

よい方向に変えていただいたことと思うが、場所が変更になったこと、期間も長くなったことなど、市民の方がご存じないと、せっかくのこの変更も生きてこないと思うので、周知のほうよろしくお願ひする。

ほかにご質問などあるか。

福元委員長
職務代理者

関連である。市民に教科書の展示の期間が1カ月あるということであったが、学校のほうで先生たちが調査研究をする時間の確保が気になる。先生たちはいろいろな校務がある中で調査研究をやっているので、その辺の学校に対する時間の配慮もほしいと思うが、どう考えていらっしゃるのか。

丸山指導主事

先生方が多忙であるということを考慮して、今年度、教員の調査研究期間についても、これまでの中でも最も長い4週間を設定している。

以上である。

鮎川委員長

福元先生は選定調査委員長もされたご経験から、お忙しい中、お時間をとっていただく大変さをよくご存じでいらっしゃると思うので、今のようなご質問になったと思う。4週間あれば充分か。

福元委員長
職務代理者

過去に置かれた研究期間に比べて、かなり努力していただいて、調査研究期間を長目に設定していただいたということは、学校にとってはすごく助かると思う。事務局にお礼を言いたい。

鮎川委員長

ほかにご質問はあるか。

岡村委員

その展示はわかったが、それを読んだりとかした後、いろいろ、

市民の方の意見とか声はどうやって吸い上げられるのか。

丸山指導主事 市民の声についてであるが、教科書選定調査委員会では保護者代表として2名の方が委嘱されており、直接、その場でご意見をいただくことができる。また、6月上旬から1カ月にわたって、小金井市教職員研修センターと貫井北町センター図書分室において市民の方に教科書を閲覧できるようにしている。その際に意見を書き込むことができる用紙をセットとして置かせていただいている。

以上である。

鮎川委員長 ほかにご質問などあるか。よろしいか。

山本教育長 委員の先生方の自宅にもお送りするが、教員の参考資料もできるだけ早くお送りして、昨年の小学校の教科書同様、しっかりと我々で話し合いをしていきたいと思っているので、よろしく願います。

鮎川委員長 よろしく願います。

ほかにご質問等がないようなら、よろしいか。

続いて、報告事項3、小学校オーケストラ鑑賞教室について願います。

小林指導室長 音楽鑑賞教室についてご報告する。

本年度は、4月27日月曜日、午後2時から3時10分まで、武蔵野市民文化会館大ホールで音楽教室が開催された。この鑑賞教室には小学校第6学年の児童845人が参加し、日本ニューフィルハーモニック管弦楽団のオーケストラを鑑賞することができた。エルガー作曲の「威風堂々」やチャイコフスキー作曲の「白鳥の湖」などの演奏を鑑賞した。プログラムの中には、楽器の特徴とオーケストラの仕組みを理解するために、それぞれの楽器の音色や重なり合った響きを味わうコーナーがあったり、児童が指揮者体験を行ったりと、主体的に参加する工夫もあった。

鑑賞中の態度は非常によく、オーケストラの奏でる音色に引きつけられて聞いていた。小学校オーケストラ教室では、格調高い本物の生演奏を聞くという貴重な経験を通じて、児童の音楽を愛する心情や豊かな情操を育むことができたと考えている。また、音楽鑑賞

をする上での態度や大ホールという公共の場での過ごし方のマナーについても学ぶことができた。

また、小学校・中学校とも、安全対策については、各学校にホールの避難ルート図を示し、非常時の対応についての周知徹底を行った。

報告は以上である。

鮎川委員長

ご質問はあるか。よろしいか。

私はその日、南小さんが帰ってくるときにちょうど妙貫坂でお会いした。指揮の振りをしながら歩いている子どもたちがたくさんいたので、きっとその指揮者の体験が心に残ったのだろうと思い、とてもほほ笑ましく拝見した。ありがとう。

続いて、報告事項4、中学校合唱鑑賞教室についてお願いします。

小林指導室長

中学校合唱鑑賞教室についてご報告する。

本年度は、5月8日金曜日、午後2時から午後3時30分まで、武蔵野市民文化会館大ホールで合唱鑑賞教室が開催された。この合唱鑑賞教室には中学校2年の生徒729名が集まり、二期会合唱団による滝廉太郎作曲の「箱根八里」やビゼー作曲のオペラ「カルメン」より合唱を鑑賞することができた。また、「夢の世界を」という曲の全員合唱では、二期会合唱団が客席通路、2階席通路まで並び、生徒とともに合唱した。中学生らしいすがすがしい声の重なりがホールに響きわたった。

鑑賞態度はとてもよく、合唱団の歌声に聞き入る様子が印象的であった。今回の中学校合唱鑑賞教室は、二期会合唱団のプロの歌声を間近に聞くという貴重な経験を通じて、オペラ歌手への憧れや音楽を愛する心情や豊かな情操を育むことができたと考えている。また、鑑賞態度や公共の場でのマナーについての指導も行き届いていた。

報告は以上である。

鮎川委員長

ご質問はあるか。よろしいか。

続いて、報告事項5、ウオーキングフェスタ東京についてお願いします。

石原生涯
学習課長

それでは、5月2日土曜日、3日日曜日の祝日に都立小金井公園を基点として開催された第20回ウォーキングフェスタ東京ツアーマーチについて、ご報告をさせていただきます。

5月2日・3日、貴重なゴールデンウィークにもかかわらずご来場いただいた、委員長をはじめ、教育委員の方々と、それから中学生ボランティアを見守るために訪れていただいた校長・副校長の皆さんに、この場をかりてお礼申し上げます。

それでは、参加者数を中心としてご報告させていただきます。5月2日については、それぞれの30キロコース、20キロコース、5キロコースを合計して3,818人の参加者があった。3日の日曜日、憲法記念日については、合計で3,741人の参加者数であった。合計すると、2日間で7,559人の全国からのウォーカーの皆さんにご参加をいただいた。両日とも好天に恵まれたが、昨年と比べて800名の参加者数の減であった。

また、中学生ボランティアについては、67人の中学生の方にご参加いただいて、2日間両日参加していただいた方もいらっしゃったので、延べ人数としては76人の中学生ボランティアがウォーカーの励ましやスタンプ押しなどで活躍をして、ウォーカーの方から非常に疲れが吹き飛ばすような笑顔でもって迎えてくれたというお褒めの言葉を多数いただいた。

以上である。

鮎川委員長

ご質問はあるか。

福元委員長
職務代理者

質問ではないが感じたことを2～3申し上げる。

一つは、委員長が30キロコースに参加されたというので、びっくりしながら見ていた。市長の参加も同じで、自分もまねしなければいけないなと思いながら見ていた。次に印象に残ったのは、去年もそう思ったが、今年も中学生のボランティアがとても良かった。爽やかに、皆さんに声かけをしていた。よくまとまって活動しているので、同じ学校の子どもたちのグループかなと思って学校名を聞いてみると、みんなそれぞれ違う学校であった。複数の学校の子どもが集まってもああいうふうに、協力しあいながらまとまって活動できている小金井のこどもというのは、いいなと思いながら見ていた。それと、生涯学習課のほうからボランティアで来ておられた方

が、子どもたちに優しくあったかく声をかけておられた。子どもたちもうれしそうだった。こういうのもいいなと思い、ちょっといい気分です。

以上である。

鮎川委員長

ほかにご質問、ご感想等あるか。よろしいか。

生涯学習部長、課長ともに、連休中、丸々2日間、朝早くから遅くまで、ほんとうにありがとう。

参加人数は800名減というお話ではあったが、全体の雰囲気や運営など大変すばらしいものだったと思い、私、個人的には大成功であったかと感じている。福元先生もおっしゃった中学生ボランティアは参加者の方々からもお褒めの言葉をたくさんいただき、私自身もその中学生の声などを聞き、気持ちがいい、すがすがしい気持ちになったので、このまま続けていっていただきたいと思う。どうもありがとう。

続いて、報告事項6、小金井チャレンジデー2015についてお願いする。

石原生涯
学習課長

それでは、毎年、5月の最終水曜日に開催されているチャレンジデー、15分以上体を動かした方の人口に対する参加率を同規模の自治体と競い合うスポーツイベントについてのご報告を、昨日開催された実行委員会の内容を中心にご報告させていただきます。

昨日、午後6時30分から市役所の本庁舎のほうで実行委員会を開催させていただきました。その中で事前登録団体の参加者数の昨日時点の数の報告があって、2,202名ということで、例えば12万の人口に対しての50%とすると6万人ということで、まだまだ事前登録数が少ないので、実行委員会の各関係団体の皆様にはぜひ事前登録を積極的に出していただいて、事前登録したものの上積みをもっと獲得していけるようにやっつけようという形で意思統一がされたのかなというふうに思っている。それから、なかなかチャレンジデーの広報的なものもまだまだ不十分というご指摘もいただいているが、市報の5月15日号のほうには一面トップでチャレンジデーの実施についてPRをするほか、昨日、実行委員会の皆様にのぼり旗などもお配りしたので、市内にチャレンジデーの旗などがかなり見られるようになって、だんだん小金井市内もチャレンジ

デーの色彩が濃くなっていけるかなと思っている。
報告は以上である。

鮎川委員長 ご質問、ご意見はあるか。

岡村委員 この間、医師会でも医師会長がすごく熱心にお話ししたが、ちょうどチャレンジデーの前の日がまた医師会なので、自分たちだけではなくて、患者さんにもその場でしていただくようにと話して、それから登録するようにもう一回私も念を押しておく。

鮎川委員長 是非お願いします。

山本教育長 毎月各学校から来ている学校だよりをきのう読んでいたら、ある学校のところにはチャレンジデーで大縄跳びをやるを書いてあったが、学校のほうの登録はもう終わっているか。

石原生涯
学習課長 まだ事前登録は来ていない。

山本教育長 子どもたちは小中学校合計で7,000人ぐらいいるので、事前登録を是非促していただきたい。

渡邊委員 市内に掲示板が100カ所ぐらいあると思うが、うちの近所の掲示板をちょっと見たが、まだ掲示がないような、私が見逃したのかもしれないが、いかがか。

石原生涯
学習課長 掲示板上については掲示物が2週間しか掲示できないということであるので、5月14日から27日の2週間で市内の広報掲示板に掲示するようになっている。

渡邊委員 わかった。

鮎川委員長 のぼり旗は期間がない。渡邊委員の会社にものぼりを立てていただければ宣伝になるのではないか。

- 渡邊委員 チラシはもう掲示してあるので、近所の人は見ていると思う。
- 鮎川委員長 よろしく願います。
- 渡邊委員 事前登録は既にさせていただきました。
- 鮎川委員長 ほかにご質問や何かこうしたらいいというご意見があったら願います。よろしいか。
 それでは、報告事項7、その他、学校教育部からほかに報告事項があれば、ご報告をお願いします。
- 川合学校 特にない。
 教育部長
- 鮎川委員長 続いて、生涯学習部からほかに報告事項があれば、報告願う。
- 西田生涯 生涯学習課長からご報告する。
 学習部長
- 石原生涯 それでは、ここで文化財センターの季節展の参加者数について、
 学習課長 ご報告をさせていただく。
 3月28日の土曜日から5月6日の振りかえ休日までの間、緑町の浴恩館公園内にある文化財センターで、毎年この時期の恒例となっている名勝小金井桜展を開催した。参加者数のほうは、市内の方が361名、市外の方が254名、合計で615名ということで、昨年に比べて150名以上の来館者増があった。これの来館者増の要因として、昨年寄贈された小金井桜関係写真、副島氏という大隈重信と旧交のあった方のご遺族から、今まで公開されていなかった小金井桜の写真の寄贈を受け、それを公開したことによって興味を持った方が新たにいらっしゃったのかなというふうに考えている。
 説明は以上である。
- 鮎川委員長 ご質問、ご感想はあるか。よろしいか。
 次に、報告事項8、今後の日程についてご報告願います。

中島庶務係長 東京都市町村教育委員会連合会第59回定期総会が、5月19日火曜日、東京自治会館の講堂で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、平成27年第6回教育委員会定例会が、5月26日火曜日、こちら801会議室で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、平成27年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会（新潟大会）が、5月29日金曜日、新潟県長岡市長岡市立劇場で行われる。鮎川委員長と福元委員長職務代理者のご出席をお願いする。

続いて、平成27年第7回教育委員会定例会が、7月14日火曜日、こちら801会議室で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、平成27年第8回教育委員会定例会が、7月28日火曜日、市役所本庁舎3階の第一会議室で行われる。全委員のご出席をお願いする。

向こう3カ月の日程は以上になる。よろしく願います。

鮎川委員長 第8回教育委員会定例会、7月28日が教科書採択の日ということで、日程としては決定ということによろしいか。

わかった。それでは、以上で報告事項を終了する。

次に、日程第6及び日程第7の2件を順次議題とするところであるが、いずれの案件も人事に関する事件である。委員長は、本案は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、ご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長 全員異議なしと認め、秘密会を開会する。

準備のため、休憩する。

休憩 午後2時08分

再開 午後2時13分

鮎川委員長 再開する。

本日の審議は全て終了した。これをもって平成27年第5回教育

委員会定例会を閉会する。

皆様、どうもありがとう。

閉会 午後2時13分